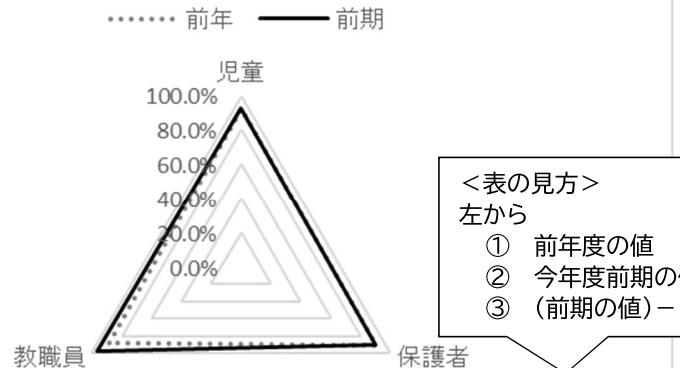


# 令和2年度 学校評価「前期」の結果を振り返って

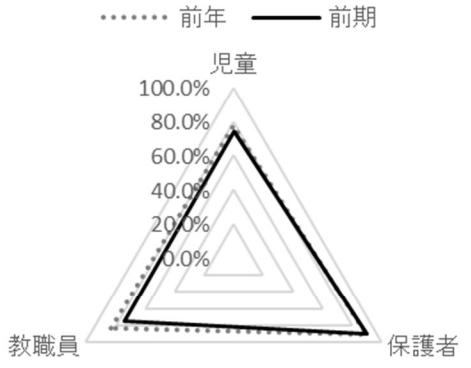
◆前期学校評価アンケートにご協力をいただき、有り難うございました。  
◆グラフのポイントは、「よくできている」「できている」を合わせたポイントです。

学校評価の結果を踏まえ、今後も学校教育のより良い改善を目指して参ります。ご家庭でも、より良い子育ての指針にして頂ければと考えております。

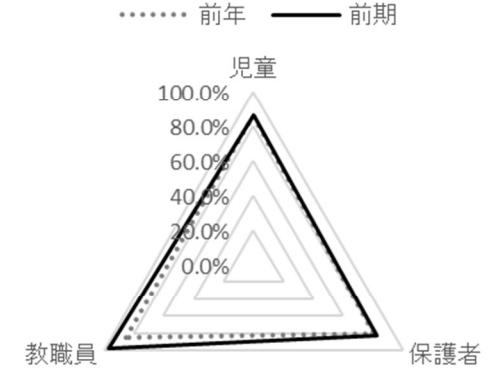
## 2. 人の話を聞く



## 3. 思いや考えを伝える



## 8. 人権意識



	前年	前期	比較
児童	先生や友だちの話をよく聞いている。	93.0%	0.9%
保護者	家庭で、人の話をよく聞くように声かけをしている。	90.2%	-0.1%
教職員	人の話をよく聞くように指導している。	96.8%	8.6%
地域	子どもたちは、人の話をよく聞いている。	72.7%	0.9%

	前年	前期	比較
児童	先生や友だちに自分の思いや考えを伝えている。	74.2%	-2.9%
保護者	家庭で、自分の思いや考えを伝えるように促している。	89.6%	-0.3%
教職員	自分の思いや考えを伝えられるよう(発表できるよう)に工夫して指導している。	74.2%	-8.9%

	前年	前期	比較
児童	人を大切にした言葉づかいや行動をしている。	86.2%	0.1%
保護者	家庭で、人を大切にした言葉づかいや行動を意識させている。	82.1%	2.2%
教職員	人を大切にした言葉づかいや行動をするように指導している。	96.8%	11.8%
地域	子どもたちは、人を大切にした言葉づかいや行動をしている。	81.8%	48.4%

◎児童・保護者・教職員の9割以上が、「話をよく聞いている」と評価しています。日頃の授業の様子を見ても、児童一人一人の「話を聞く姿勢」が良くなっていると実感します。教職員の自己評価においても、昨年度の値から8.6%高くなっています。

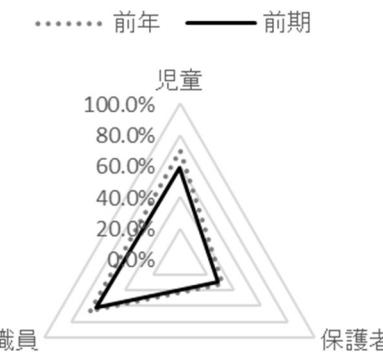
◎「話せる集団」を作りたいなら、「聴ける集団」を作りましょう!と言われます。話を聞いてくれる相手がいるから、「話してみよう」と思えるものです。

▲「自分の思いや考えを伝える」項目について、前年度と比べ値が低くなっています。コロナ禍において、以前は普通だった会話が“お話しではダメ”という事を指導しなくてはならない状況があります。△「マスクの着用」「大声を出さない」など、新しい生活様式を守りつつ“自分の思いや考え方”を表現できる場を学校生活の中で今まで以上に作っていきたいと考えています。正しい自己表現ができる“久我の杜っ子”を目指します。

◎昨年度と比べて、児童・保護者・教職員・地域の方々の全てで前年度に比べて高い値が出ています。久我の杜学区に携る一人一人が、人権意識を持って行動して頂いている証だと考えます。

◎本校では、昨年度より校内において～さんと敬称を付けて呼び合うよう指導しています。その取組みが実を結んできたのかもしれません。今後も取組みを進めます。

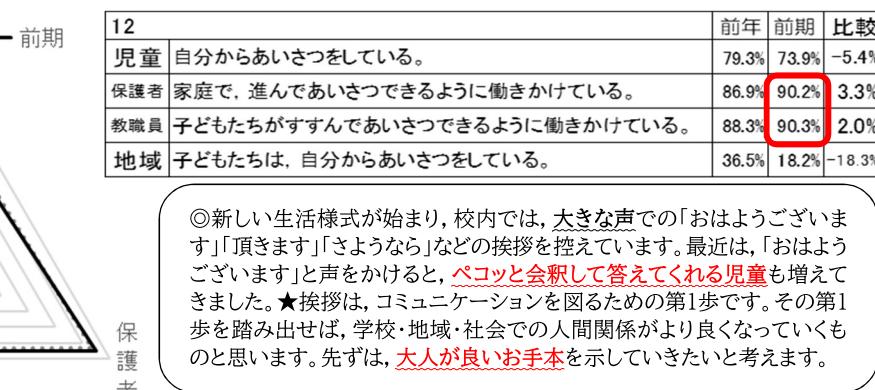
## 6. 読書



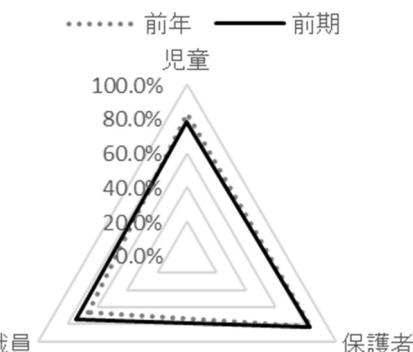
## 5. 家庭学習



## 12. あいさつ



## 13. 生活習慣



	前年	前期	比較
児童	進んで読書している。	58.9%	-11.1%
保護者	家庭で、進んで読書をするような環境づくりを心がけている。	28.5%	-2.8%
教職員	読書の習慣が定着するように、積極的な図書室利用や読書ノートの活用などに取り組んでいる。	61.3%	-4.3%

	前年	前期	比較
児童	毎日15分間×学年ほどの家庭学習をしている。	66.8%	0.5%
保護者	家庭で、毎日15分×学年ほどの家庭学習の習慣が定着するように働きかけている。	46.3%	-0.8%
教職員	毎日15分間×学年ほどの家庭学習が定着するように指導している。	51.6%	-2.0%

	前年	前期	比較
児童	早ね・早起きをして、朝ごはんを食べている。	77.8%	-5.2%
保護者	家庭で、早寝・早起き、朝ごはんを習慣づけている。	82.5%	-0.3%
教職員	早寝・早起き、朝ごはんなど基本的な生活習慣が定着するように、子どもや家庭に働きかけている。	74.2%	7.5%

▲感染症予防の為、1学期は学校図書館を児童に開放していませんでした。改めて、学校図書館の必要性を感じています。△夏季休業後は、感染予防対策を施して国語科の授業や休み時間の利用を開放しています。10月からは、「読み聞かせボランティア」の方々の活動も再開します。読書が児童のより身近にあるよう取組みを進めます。

★休校期間中、保護者の皆様には、プリント学習など家庭学習にご協力頂き有り難うございました。△中年の9年間を見据え、家庭学習では宿題+α(自主学習)の習慣をも低学年から身に付けて欲しいと考え指導しています。△特に、高学年では、「自分で計画」→「自主学習」→「ふりかえり」→「改善」のサイクルで進めるよう指導しています。

▲児童の値が、昨年度と比べ-5.2%低くなっています。また、一昨年・昨年と少しづつ児童の値が低下しています。ゲーム・スマートホンなどを夜遅くまで利用して、睡眠時間が短くなり、学校で身体の不調を訴えたり、ウトウトしたりする姿を見かけます。ご家庭では、ルールを決めて規則正しい生活が送ることができるようお願い致します。